

# 日本放送協会 理事会議事録

(平成26年 4月30日開催分)

平成26年 5月23日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

平成26年 4月30日(水) 午前9時00分～9時35分

<出席者>

梶井会長、堂元副会長、塚田専務理事、吉国専務理事、石田専務理事、  
板野専務理事、木田理事、福井理事、下川理事、森永理事、井上理事、  
浜田技師長

上田監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

梶井会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

## 1 審議事項

(1) 第1213回経営委員会付議事項について

## 2 報告事項

(1) 考査報告

議事経過

## 1 審議事項

### (1) 第1213回経営委員会付議事項について

(経営企画局)

5月13日に開催される第1213回経営委員会に付議する事項について、審議をお願いします。

付議事項は、報告事項として「新静岡放送会館の整備方針・概要について」と「NHK情報公開・個人情報保護の実施状況（平成25年度）」です。また、その他の事項として「NHKワールド プロモーションの取り組みについて」です。

(会 長) 原案どおり決定します。

## 2 報告事項

### (1) 考査報告

(考査室)

平成26年3月17日から4月15日までの間に放送した、ニュースと番組について考査した内容を報告します。

この期間に、国内放送番組では、ニュース20項目、番組64本の考査を実施しました。

ニュースの主な項目としては、48年前に静岡県で一家4人が殺害され死刑判決が確定していた袴田事件で、えん罪の訴えに対し静岡地方裁判所が袴田死刑囚の再審と釈放を認める決定を出したことや、4月1日から消費税率が8%に引き上げられたこと、東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県の三陸鉄道が全線で運転を再開したことなどがありました。

番組では、「赤毛のアン」の翻訳者・村岡花子の明治、大正、昭和にわたる波乱万丈の生涯を描く、連続テレビ小説「花子とアン」の第1週「花子と呼んでくりょう！」と第2週「エーゴってなんずら？」(3月31日～4月12日放送分)、高度成長期に沿岸開発による工場排水などで赤潮が頻発し、ひん死の海となった瀬戸内海が、水質浄化の取り組みにより再生していく様子を紹介した、NHKスペシャル「里海SATOUMI 瀬戸内海」(3月23日放送)、修理・復元・再生の技に熟練した職人た

ちが、依頼人の思いに応じて奮闘する新番組、「感涙！よみがえりマイスター」の第1回「人生をともに歩んだ腕時計」（BSプレミアム 4月2日放送）などの番組を中心に考査しました。

また、国際放送では、外国人向けテレビ国際放送「NHKワールドTV」の番組2本の考査を実施しました。考査したのは、新万能細胞「STAP細胞」をめぐる論文に不正があったとする理化学研究所の調査や、消費税率の引き上げ、日本の調査捕鯨についての国際司法裁判所の判決などを伝えた「NEWSLINE」（日本時間4月1日放送分）と、日本の科学技術の最先端を世界に紹介する科学情報番組「Science View」（日本時間4月1日放送）です。

考査の結果、これらの一連のニュース・番組は、放送法、国内番組基準、国際番組基準等に照らし、「妥当」であったと判断します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

平成26年 5月20日

会 長 靱 井 勝 人